

コロンビア経済情勢（8月分）

1 概要

【ポイント】

- 国家統計庁（DANE）は、本年度の第二四半期のコロンビア経済成長率が、前年同期比 1.3%となった旨発表した。
- 22日、サントス大統領は、ラコトゥール商工観光大臣の後任としてマリア・ロレナ・グティエレス氏を新任の商工観光大臣として任命した。
- 31日、コロンビア中央銀行は役員執行会議を行い、政策金利を 5.50%から 5.25%に引き下げることを決定した。

2 本文

主な出来事

<国内情勢>

（1）経済見通し（15日及び19日、当地紙報道）

国家統計庁（DANE）は、本年度の第二四半期のコロンビア経済成長率が、前年同期比 1.3%となった旨発表した。プラス成長が見られた部門は、農牧、金融、貿易及び輸送部門であった。一方、マイナス成長となった部門は鉱業及び工業部門であった。エチャバリア・コロンビア中央銀行総裁は、上記の DANE の発表を踏まえ、本年のコロンビアの経済成長率は 1.8%を上回らない旨述べ、インフレ率は約 4%を推移すると予想した。

（2）政策金利（31日、コロンビア中央銀行プレスリリース）

31日、コロンビア中央銀行は役員執行会議を行い、政策金利を 5.50%から 5.25%に引き下げることを決定した。同決定は、7月の年間インフレ率が 3.4%、2017年12月及び2018年12月のインフレ予想がそれぞれ 4.16%と 3.64%になったことを踏まえ、決定がなされた。

（3）マリア・ロレナ・グティエレス新商工観光大臣の就任（22日、当地紙報道）

22日、サントス大統領は、ラコトゥール商工観光大臣の後任としてマリア・ロレナ・グティエレス氏を新任の商工観光大臣として任命した。同新商工観光大臣に期待されている職務として、国内輸出業者の製品の多角化、産業の再活性化（特に繊維部門）、締結済みの FTA の有効活用及びポスト・コンフリクト期における観光分野の振興が挙げられている。

（4）ザニノビッチ新運輸省インフラ庁長官の就任（25日、当地紙報道）

24日、サントス大統領は、ザニノビッチ財務・公債次官を新運輸省インフラ庁長官に任命する旨発表した。同新長官に期待される任務として、第4世代道路網整備プロジェクト（4G）の推進が挙げられている。

(5) 口蹄疫問題 (9日, 当地紙報道)

イラゴリ農業・地方開発大臣は, 6月にアラウカ県タメ市にて発生が確認された口蹄疫が, 国内において収束する見込みである旨述べた。11日に最後の感染牛が殺処分される予定であり, その後, 国際獣疫事務局によって報告書が作成される。

(6) 港湾開発の進展 (8日, 当地紙報道)

ロハス運輸大臣は, 民間投資の増加により, 現状況が港湾開発に適した時期である旨述べた。最近6年間において, 投資額は24.5億ドル以上となり, 貨物積載量は1.2億トンから約2億トンに増加した。

(7) メデジンメトロ・マスタープラン (4日, 当地紙報道)

メデジン市は, メトロ・マスタープランがバジェ・デ・アルバ及びオリエンテ地域も包含している旨発表した。同発表内容は, 2030年に向けた計画であり, 投資額約15兆ペソ(約52億ドル)で19の新たな路線工事が含まれている。なお, 2018年前期には, アセベドからエル・ピカチョ間のメトロカブレシステムに係る入札が行われる。(投資額約3000億ペソ(約1億ドル))

<対外経済関係>

(1) 対日関連 (8日, 当地紙報道)

3日, 日野コロンビア製造は, コロンビアで最初に設立した工場の10周年記念式典を開催した。同式典には, 鈴木・日野コロンビア製造社長及び日本から日野自動車役員らが出席した。

(2) 対英国関連 (24日, 当地紙報道)

フォックス英国国際通商大臣は, コロンビアを訪問した際, 新和平合意プロセス履行後にコロンビアで活動する英国企業向けに45億ポンドの資金援助を行うプログラムを計画している旨発表した。同プログラムによって更なる通商関係の強化が期待されている。

(3) 対カナダ関連 (15日, 当地紙報道)

商工観光省は, 対カナダFTA発効後6年が経過した事を踏まえ, 同FTAに係る報告書を公表した。同報告書によると, 同FTA発効後6年間(2012年から2017年)の対カナダ輸出(非鉱物・エネルギー部門)は現時点で15.43億ドルに上り, 2005年から2011年の6年間と比較して35.4%増加した。また, 661のコロンビア企業が同FTA発効後, 初めて対カナダ輸出を行い, 1,782の品目が新たにカナダ市場に参入した。

(4) 対米関連 (30日, 当地紙報道)

ベドジャ・コロンビア農業協会(SAC)会長は, 対米FTAに関し, 農業政策及び通商政策が不十分な為, 期待された成果が上がっていない旨述べた。特に, 米国からのコメ及びトウモロコシの輸入増加によって農業部門に影響が生じている。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

6月の実質工業生産指数(加工コーヒー豆を除く)は前年同月比▲1.9%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

6月の実質小売売上高指数は前年同月比1%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

7月の消費者信頼感指数(ICC)は、▲9.5%と前月(▲11.7%)を2.2ポイント上回り、前年同月▲14.9%を5.4ポイント上回った。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

7月の石油生産量は日量85.6万バレルであり、前年同月比1.6%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC加盟コーヒー生産者による7月のコーヒー生産量は137万袋(1袋=60kg)となり、前年同月比24.6%となった。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

7月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.27ドル(前月は同1.22ドル、前年同月は同1.64ドル)であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

7月の消費者物価上昇率は0.05%、生産者物価上昇率は1.17%であった。

(イ) 雇用

7月の全国平均失業率は9.7%と、前年同月の9.8%より0.1ポイント改善した。また、主要13都市の平均失業率は11.3%と、前年同月の10.4%より0.9ポイント悪化した。

(4) 貿易収支 (DANE 発表)

6月の貿易収支(FOB)は、8.32億ドルの赤字であった。輸出(FOB)全体では、前年同月比0.8%の27.77億ドル、輸入(CIF)全体では、前年同月比2.5%の37.79億ドルとなった。

3 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：％，出所：DANE)	2016/6	2017/4	2017/5	2017/6
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	6.6	-6.8	-0.6	-1.9
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	4.8	-5.1	-1.9	0.4
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	-0.7	2.0	-0.5	1.0
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	180.7	180.5	191.5	180.7
(2) 失業率 (単位：％，出所：DANE)	16/7	17/5	17/6	17/7
(ア) 全国平均	9.8	9.4	8.7	9.7
(イ) 主要13都市平均	10.4	10.2	10.8	11.3
(3) 消費者物価上昇率 (単位：％，出所：DANE)	16/7	17/5	17/6	17/7
(ア) 前月比	0.52	0.23	0.11	0.05
(イ) 前年同月比	8.97	4.37	3.99	3.4
(4) 政策金利 (単位：％，出所：中央銀行)	16/7	17/5	17/6	17/7
	7.75	6.25	5.75	5.50
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	16/7	17/5	17/6	17/7
(ア) 月初	2,919.01	2,947.85	2,921.00	3,050.43
(イ) 月末	3,081.75	2,920.42	3,038.26	2,995.23
(ウ) 最高値	3,091.78	2,967.44	3,053.90	3,092.65
(エ) 最安値	2,911.91	2,873.22	2,894.72	2,995.23
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	16/7	17/5	17/6	17/7
(ア) 月初	1,312.98	1,373.17	1,442.83	1,475.15
(イ) 月末	1,308.22	1,439.48	1,462.90	1,481.37
(ウ) 最高値	1,339.60	1,458.09	1,464.77	1,492.00
(エ) 最安値	1,297.64	1,370.13	1,435.12	1,467.37
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	16/6	17/4	17/5	17/6
(ア) 輸出額 (FOB)	2,715.5	2,612.4	3,385.1	2,777.4
(イ) 同 年内累計	14,324.0	11,290.9	14,669.4	17,461.9
(ウ) 輸入額 (CIF)	3,525.6	4,033.3	3,727.5	3,778.8
(エ) 同 年内累計	20,567.9	15,333.4	19,060.9	22,839.7
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	16/7	17/5	17/6	17/7
	375.3	484.9	488.0	488.6
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	16/7	17/5	17/6	17/7
注：ポゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	7,833	8,544	8,544	8,518
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	16/6	17/5	17/6	17/7
(ア) 単月	17,526	19,920	19,841	18,625
(イ) 年内累計	134,625	93,260	113,101	131,726